

活動情報

取組項目 生物の生息状況の把握・地域住民等との交流活動

組織名 山内あくつ里地里山保全協議会

芳賀 管内

茂木 町

活動目的：水路と田んぼ周りにおける生物調査を通して、地域や生物への関心を深めると共に、当地区の環境を永続的に保全していこうとする意識の醸成を図る。

活動内容：水路と田んぼ周りでの生物調査

H21年11月3日（火・祝日）に、生物調査を実施しました。

調査開始早々、多くの生物が採取され、参加者も、熱心に網を持って水路や田んぼの周りなどを観察していました。

アカライリ、ツガエ、ホトシヨウなど、たいへん希少な生物を見ることができ、改めてこの「あくつ地区」の自然の豊かさを実感することができました。

棚田を中心にホトシヨウが飛び交う当地区では、たくさんのホトシヨウが生息しています。今年の生物調査でも、多数のホトシヨウを観察することができたことで、引き続きホトシヨウの乱舞が見られると、参加者の期待が高まりました。

「この地区の自然を守っていくことが大切」と、参加者からは前向きな意見が出て、今後も生物調査などの活動を通して、自然に触れ、自然を学んでいくことの重要性を再認識しました。



たくさんのホトシヨウが観察できました。



アカライリは卵を抱えていました。



ホトシヨウも見つけました。



採取した生物について、話し合いました。